

年間聖句 「すべての人を一つにしてください。」(ヨハネによる福音書17章21節)

## 迎春

～ ポジティブネットのある豊かな社会を創るため～



皆様にはご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2015年に国連で採択された「2030年までの達成をめざす17の目標」であるSDGsを目にすることも普通になりました。日本においては少子高齢化、グローバル化、ICTによる技術革新、働き方改革等々、社会情勢の変化のなかで、教育を取り巻く環境もまた大きく変化をしています。昨今、こどもの貧困、不登校、いじめ、体罰など数多くの教育現場における問題が社会的な問題として取り上げられ、それに対応すべく2020年に向けた教育改革が行われます。その計画では新しい学習指導要領、大学入試改革、英語教育改革を柱として、知識技能習得中心の伝達型教育アプローチから、主体的・対話的な学び(アクティブラーニング)が推進され、自分の頭で考え行動する自立した個人を育てること、他者と協働して平和で豊かな社会を形成する力を育むこと、未知のものに挑戦し新たな時代を創造する人間を育てることが必要とされています。また増加する外国人児童生徒への日本語教育、発達障がいへの支援等、全ての人に多様で柔軟な学びの場を整備することも求められています。教育は学校教育、社会教育と家庭教育だけでなく、政治や行政、メディア、地域など、様々なものと密接にからみあっているので、教育を考えることは将来(未来)を考えることであり、教育は今後いっそう、それ固有の価値の領域をどこに求めていけばよいのか、問われることになるのは間違いありません。子どもたちは未来の宝。教育は子どもたちを、未来を変える力となることを信じ願って、神戸YMCAはこの1年間の歩みをしていきたいと思ひます。

2019年も皆様のご参加とご支援、またご指導をお願い申し上げます。

神戸YMCA 会長 中道 基夫  
総主事 井上 真二

## 第21回チャリティーラン2018が行われました

素晴らしい秋晴れのもと、しあわせの村にて「第21回 神戸YMCAインターナショナル・チャリティーラン2018」が開催されました。“あなたが走るとハッピーになる子どもたちが増えます。”をキャッチフレーズに、ランナーも来場者も奉仕者もみんなが笑顔でハッピーな時間を共有することができました。今年から小学生駅伝は「こども駅伝」に名称を変更し、その他1/10マラソン、グループラン、1/100マラソンを行い、走りや表情、パフォーマンスといった各々の表現方法でみなさまの想いを伝えていただいたことに感謝いたします。また、今回は小林祐梨子さん(北京オリンピック女子5,000m出場、女子1,500m日本記録保持者)にゲストとしてお越しいただき、「笑顔のランニング教室」を開催していただきました。子どもから大人までたくさんの方が参加し、参加者は笑顔に満ち溢れながらイベントを楽しみました。最後になりましたが、多くの協賛企業、協賛者および協力団体のみなさまのお力添えにより、今回も無事に大会を終えることができました。ご支援、ご協力いただき心より感謝いたします。



## シリーズ こくさいのまど 61

西神戸YMCA幼稚園のバザーに、神戸YMCA学院専門学校の留学生たちと「世界のことを話そう」というプログラムで活動しました。

### TRAN THI THANH THUY(トランティ タンツイ)さん/ベトナム

西神戸YMCA幼稚園バザーで日本の小さい子どもと接することができたのは、とても楽しかったです。ボランティアをやっている私も楽しい時間を過ごせました。以前、子どもはわがままで乱暴だと思っていました。でも実際に参加すると、真剣に聞いたり、笑顔で遊んだりしている子どもの姿を見て、やってよかったという気持ちになりました。これからもこういう気持ちを大切にしていきたいと思ひます。

### 崔 貴勲(チゲイフン)さん/韓国

バザーを準備するときは、子どもたちがどれくらい来てくれるか少し心配しましたが、当日、多くの子どもたちと保護者の方がいらっしやり、本当に嬉しかったです。一緒に絵を描いたり、韓国の言葉を教えたりしました。みんなが興味を持ってくれ、笑顔で遊んでいるところを見て、私まで笑顔になりました。また機会があれば、みなさんといひ思い出を作りたいです。ありがとうございました。

### AUNG MYO MYINT(アウミョウミヤイン)さん/ミャンマー

子どもが苦手な私でも、バザーの参加は大丈夫かなと思ひましたが、とても素晴らしい経験ができました。夢を持っている子どもたちの無邪気な笑顔に出会えました。今回の私たちの活躍がきっかけで、子どもたちに何か感じてもらうことができればいいなと思ひます。

### INDAH WULANDARI(インダ ウラダリ)さん/インドネシア

私はバザーに参加できるとも良かったと思ひました。たくさんのお子どもたちと遊んだり話したりできたことが、とても楽しかったです。実は、私は内向的な性格ですが、このバザーで子どもたちと保護者の方が話しかけてくれたことが、嬉しかったです。子どもが好きですが、子どもと遊ぶ機会なかなかありません。今回のバザーのおかげで、子どもたちとたくさん遊ぶことができました。本当にありがとうございました。



西日本豪雨災害支援募金につきまして、2018年7月12日～10月31日 862,986円が寄せられました。日本YMCA同盟を通じて、広島県、岡山県を中心に、全国のYMCAの協力のもと、連携する現地支援団体とともに支援プログラムに用いらさせていただきます。



## YMCAちとせ幼稚園「お祈り」

幼稚園ではアドベントを迎え、子どもたちと共に神の御子イエス様の御降誕をお祝いするクリスマスを楽しみにしながら過ごしています。年長児はイエス様の降誕の喜びを伝える“メッセンジャー”という役割に誇りと喜びを持って取り組んでいます。特に子どもたちが好きな場面があります。ヨセフさんとマリアさんが宿屋を探る場面です。「トントントン、宿屋さん、どうか一晩泊めてください。」と歌うと、宿屋さんが「馬小屋ならばあいています。さあさあどうぞ、お入りください。」と言ってくれ、ようやく泊まる場所が見つかるのです。その時、ヨセフさんとマリアさんは安心して神様に祈ります。「神様、お守りくださってありがとうございます。」

幼稚園でも、嬉しいことがあった時など、気持ちを神様に伝える子どもたちの姿があります。「神様、今日〇〇ちゃんが元気になって幼稚園に来ることができました。嬉しいです。」悲しいことがあったとき、助けてほしいときなどにも祈ります。お祈りは、神様とのおしゃべりです。どんなことでも神様に話することができることはとても大切なことです。これからも神様に喜ばれる子どもとして大きくなってほしいと願っています。



## YMCA西神戸学童保育クラブ



YMCA西神戸学童保育は、地下鉄学園都市駅にあるYMCA西神戸ランチの会館で行っている学童保育です。現在は近隣の小学校4校から子どもたちが集まり現在113名の児童が在籍しています。

12月9日にはクリスマス会を行いました。何かをもらうだけのクリスマスではなく、喜びを与えあい、みんなが幸せになる一日となるように、お家の人も楽しんでもらえるよう縦割りのグループを作りスタンプを披露しました。子どもたちは学校から帰ってきたあとの限られた時間での準備でしたが、それぞれが出来ることを精一杯進めて迎えた当日。たくさんの笑顔に包まれた一日となりました。

今度も「第2の家庭」として家庭や地域、小学校と力を合わせ、子どもたちの歩みの場としての学童保育でありたいと思います。

## 西宮YMCA保育園



新たなお友だちがおうちの方から少しずつ保育園に心を寄せる歩みから、長い月日を過ごした保育園やお友だちからまた新たな旅立ちをみせる1年間。遠くから見れば毎年の変わらぬ光景ですが、子どもたちにとっては人生の中でも「新しいこと」にあふれている大切な時を過ごしています。

保育園では、一緒に過ごす友だち、先生たち、おうちの方々、YMCAのリーダーたちや地域の人たち、たくさんの出会いがあり、みんなそれぞれに子どもと関わる中で、たくさんの経験、喜び、驚き、そして成長を与えてくれます。

保育園とは不思議なところで選んできた人もいれば、たまたま入れたのがYMCAの保育園だったという人もいます。しかしこの地域の中で、様々な方をめぐり合わせてくださったのは神様です。聖書には「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。」とあります。

子どもたちがたくさんの出会いを大きな糧として、また次のステージへと送り出せることに無上の喜びを感じる時期を保育園では迎えています。

## 神戸市立西体育館

神戸市立西体育館は、今年で30年を迎え、10月の体育の日には記念イベントを行いました。家族で体験できる体育遊びの場や、親子でボール運動ができる場は、多世代の方々で大いににぎわいました。また、西区のアシックス工学研究所の方々にも、西区地域の方々にとの計らいで「足型測定と靴選び」と題して、大変興味深い専門的な講座を行なって頂きました。こちらも参加者の皆さんには大満足頂きました。また年間を通じて、地域の小学校への市民救命士講座の出張指導や、地域スポーツクラブの支援、西神フェスタ、西区ロードレース等のイベントの協力も行っていきます。これからも、西区地域の方々へのスポーツや運動、健康の入口となり、「みつかる」「つながる」「よくなっていく」体育館でありたいと思います。





## 全国YMCAキャンプ100シンポジウム(11/17-18)



2020年にYMCAキャンプ100年を迎えるにあたり、YMCA、ボーイスカウト、ガールスカウト、YWCA、日本キャンプ協会から参加者を集め、東京YMCA山中湖センターにて開催されました。

大阪府キャンプ協会錦織一郎氏の基調講演ではキャンプの意味を再確認し、パネルディスカッションではグループワークを考え、さらに実際のキャンプファイヤー、カヌー、ロープワークなどのキャンププログラムも楽しみました。



## 神戸YMCA 高等学院 教育セミナー



「日常生活・学校生活におけるこどものかかわり方」～こどもの社会性を育てる～というテーマで2回にわたり開催した今年の教育セミナー。第1回は10月7日「コミュニケーションの苦手は克服できる!」と題して大対香奈子先生(近畿大学准教授)に、第2回は11月11日「集団や社会への適応に向けた家庭でのかかわり方のヒント」というテーマで藤田昌也先生(みどりトータルヘルス研究所)に、それぞれお話いただきました。いずれも応用行動分析学をベースとしたお話で、おこさまのかかわり方に悩みを持っておられる保護者の方、中高生にかかわられている先生・教育関係者の方ら、多くの方にご参加いただきました。

## 2018年度YMCAセミナー

日時:2018年11月10日(土)15:00~17:00

会場:神戸YMCA三宮会館チャペル

神戸YMCAでは毎年、ミッション委員会の主催で、YMCAセミナーを実施しています。今年度は、自然災害や児童養護、教育保育など、様々な領域において制度の間で困難な状況に置かれている人々のことを覚え、制度を越えてYMCAの働きを実践されてきた方々をゲストに迎えて学びを深める機会を持ちました。

お招きしたゲストは、横浜YMCAの田口総主事、YMCAせとうちの太田総主事、神戸YMCAの小澤主事で、これまでの実践についてお話いただき、パネルディスカッションを行ってそれらの話をさらに深めることができました。

「言われてもしない。言われなくてもする。」という言葉のように、YMCAから行政にも提言しながら、地域の人々にとってより豊かな社会をともに創っていくことが求められていることを再確認するひと時となりました。



## 三宮会館「秋まつり」開催

10月27日(土)三宮会館にて「秋まつり」が開催されました。三宮会館の竣工記念として昨年実施予定でしたが悪天候のために中止になり、今年はそのリベンジの開催となりました。絶好の日和の中、ボランティアを含め約400名の来場者があり、盛況の中で終えることができました。

丹羽和子牧師の奨励により開会礼拝がスタートし、その後、ガレージではYMCA学生やワイズメンズクラブの方々による各飲食物や野菜の販売や、ライフ&シニアハウス神戸北野のスタッフの皆さんによるゲームコーナーがあり賑わいを見せました。各教室ではYMCA学生による国際色豊かな喫茶コーナーや、地域のNPOの方々による活動紹介や展示販売など個性あふれるものでした。レストランでのカレーライスやお菓子の販売、そして体組成コーナーやチャペルコンサートなど、日ごろより会館に集う方々、初めてお越しの方、地域の方々とともに交流の機会が与えられました。

さまざまな形でこの秋まつりをお支えいただいた皆様、ありがとうございました。益金については国際協力募金に捧げます。



チャペルコンサートの様子





## 専門学校 日本語学科

### 越冬大作戦

来る11月12日(月)、日本語学科では“越冬大作戦”を行いました。

この企画は、今年初めて日本で冬を過ごす学生のために毛布を配布するというもので、その毛布は、ワイズメンズクラブ六甲部や三菱重工労組神船支部神船社会福祉委員会の皆さまが、各方面に協力を呼びかけて収集して下さったものです。

今年は希望する学生約50名全員に毛布が行き渡ることが出来ました。ご協力頂いた皆さま、本当にありがとうございました。

学生のみなさん、暖かい冬を過ごしてくださいね!



## 混声合唱団「くさぶえ」50周年の集い



10月20日(土)神戸YMCA会館でお祝いの会が開かれました。旧部員や来賓の方々をお招きして「くさぶえ」の歴史や思い出話が語られて、楽しいひと時を過ごすことができました。また、記念として40年にわたり指導して下さった阿部先生が作曲、編曲して下さった作品を合唱曲集として刊行したことが披露され、参会者にも贈呈されました。

「くさぶえ」は新しいスタートを切りました。コーラスをやってみようかとお考えの方はぜひ神戸YMCAチャペルへお越しください。第1・第3火曜日6時30分から2時間です。

神戸YMCA混声合唱団「くさぶえ」  
代表 鈴木 肇

## 専門学校 ホテル学科

「専門学校フェスタ」に参加しました。



11月10日(土)に兵庫県専修学校各種学校連合会主催の「専門学校フェスタ」に参加しました。このイベントは、兵庫県内約20校の専門学校が一同に会し、高校生や進学を考えている人向けに、各校の魅力や職業について様々な角度からわかりやすく・楽しくアピールすることを目的としたPRの場で、今年初めての開催となりました。

本校からは学生5名と職員2名が参加し、学生は参加者に向けて料飲サービスの簡単な実技披露を行い、ホテルの魅力を伝えてくれました。

これからも広く専門学校を知って頂けるよう、様々なイベントにも参加しようと思います。



## 感謝・寄附

(敬称略、順不同) (前号掲載以降～11/30現在)

### 寄附・献金

特定非営利活動法人しゃらく、余島キャンプOBOG会、神戸ワイズメンズクラブ、西宮市用海育成センター父母会、河本 裕三、原 寛、上杉 徹、高田 裕之、大野 勉、高道 彰子

### 国際協力募金

ウエルネスセンター学園都市(楽・笑・体)、東神戸教会有志、三宮デイキャンプメンバー、中 恭子

この他にも多数の募金をたいただいております。

感謝をもってご報告します。



ファミリーウエルネスセンター	☎078(241)7202	YMCAおひさま	☎078(793)9077
YMCAホームヘルパーの事務所	☎078(241)7237	西神南YMCA	☎078(993)1560
ランゲージセンター	☎078(241)7204	須磨YMCA	☎078(734)0183
専門学校	☎078(241)7203	YMCA保育園	☎078(794)3901
西宮YMCA	☎0798(35)5987	西宮YMCA保育園	☎0798(35)5992
余島野外活動センター	☎0879(62)2241	西神戸YMCA保育園	☎078(792)1011
デイキャンプ&コミュニティサービス(兼キャンプ事務局)	☎078(241)7216	神戸学園都市YMCAこども園	☎078(791)2955
国際・奉仕センター	☎078(241)7204	神戸YMCAちとせ幼稚園	☎078(732)3542
ウエルネスセンター学園都市	☎078(793)7401	YMCAちとせ保育ルーム	☎078(786)3821
西神戸YMCA	☎078(793)7402	西神戸YMCA幼稚園	☎078(997)7705
神戸YMCA高等学院	☎078(793)7435	西宮つとがわYMCA保育園	☎0798(26)1016
		あかしこども広場	☎078(918)6355

2018年9月1日発行  
1947年10月27日  
第3種郵便物認可  
発行所/日本YMCA同盟  
東京都新宿区本塩町 2-11  
THE YMCA神戸版  
神戸YMCA  
〒650-0001  
神戸市中央区加納町 2-7-11  
Tel 078-241-7201  
Fax 078-241-7479  
www.kobeymca.org  
発行人/井上 真二  
編集人/大塚 雅人  
印刷/わかばやし印刷



Information